

第3章 県の特定期課題について

特定の記事に関する意識（問3）

1 県の広報活動について

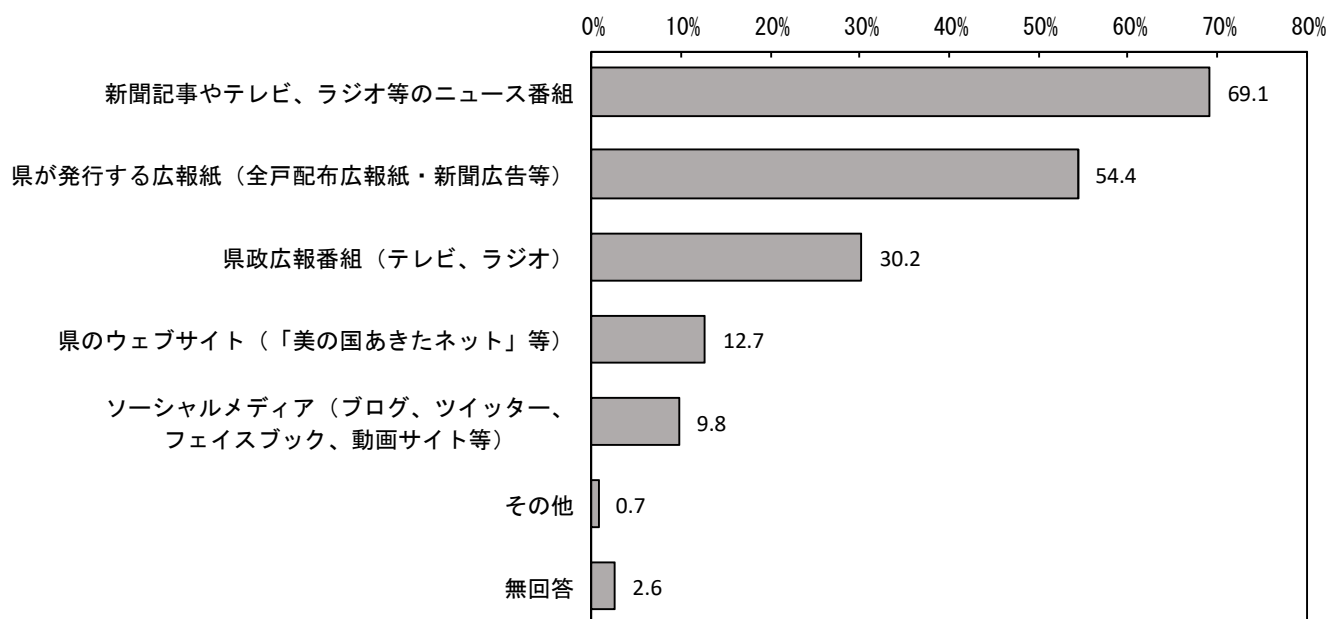
（1）県が発信する情報の取得方法

① あなたは、県の施策・事業等を何から知ることが多いですか（〇はいくつでも）。

全体では、「新聞記事やテレビ、ラジオ等のニュース番組」の割合が69.1%と最も高く、「県が発行する広報紙」の54.4%、「県政広報番組」の30.2%と続いている。

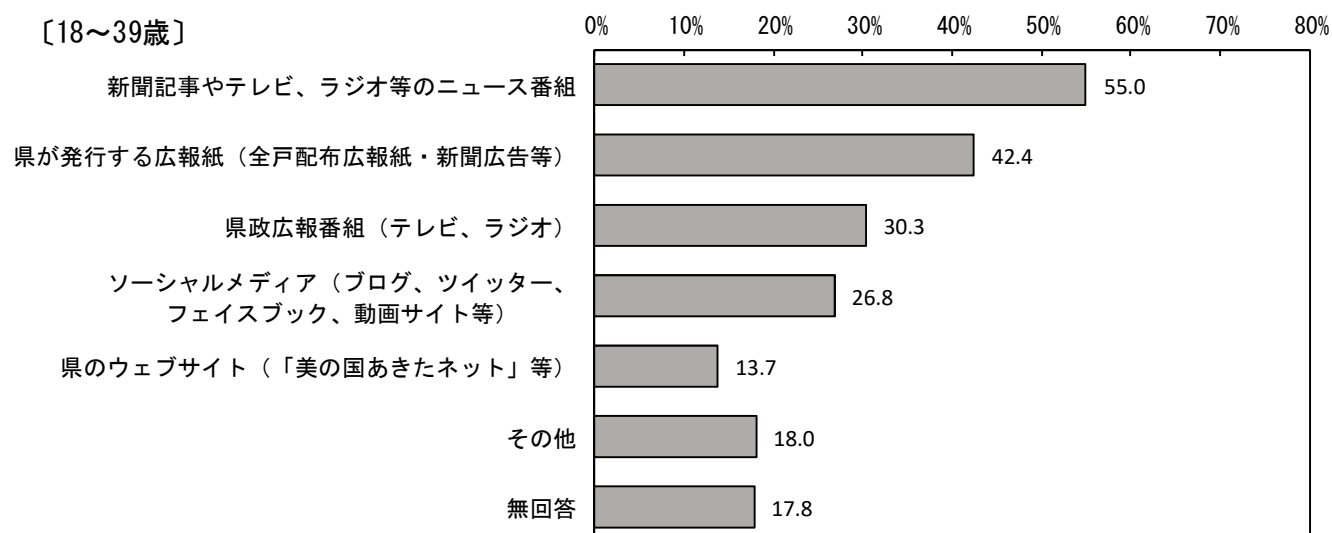
年代別では、全年代共通で「新聞記事やテレビ、ラジオ等のニュース番組」の割合が最も高い。また、「ソーシャルメディア」の割合は、18～39歳で26.8%と最も高いのに対し、60歳以上で3.3%と最も低い。

【全体】

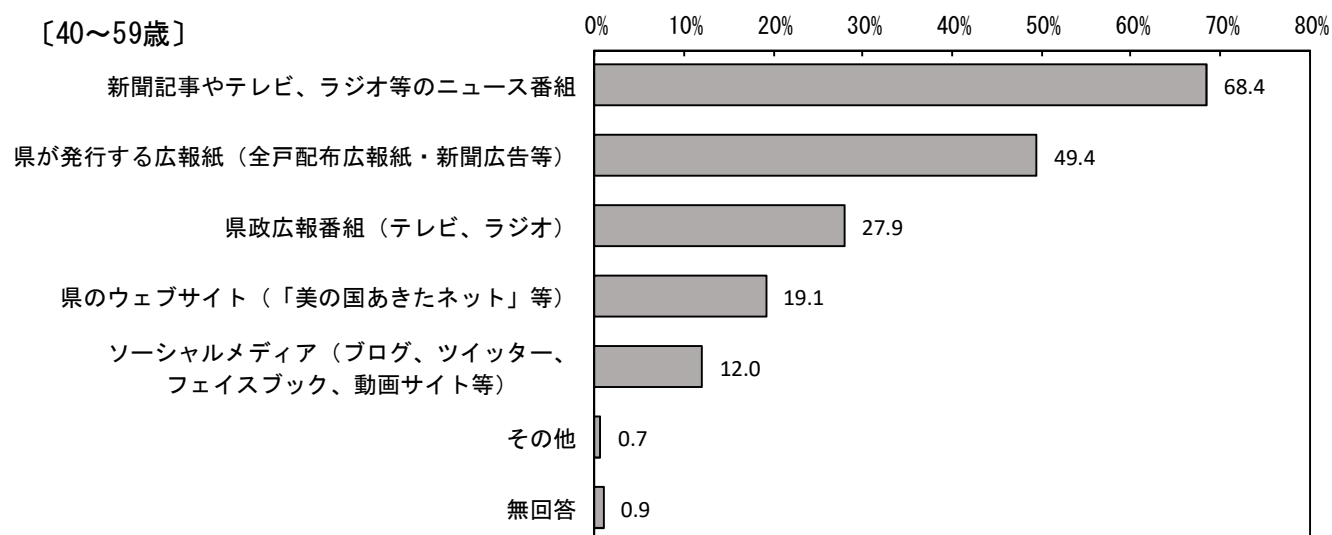


【年代別】

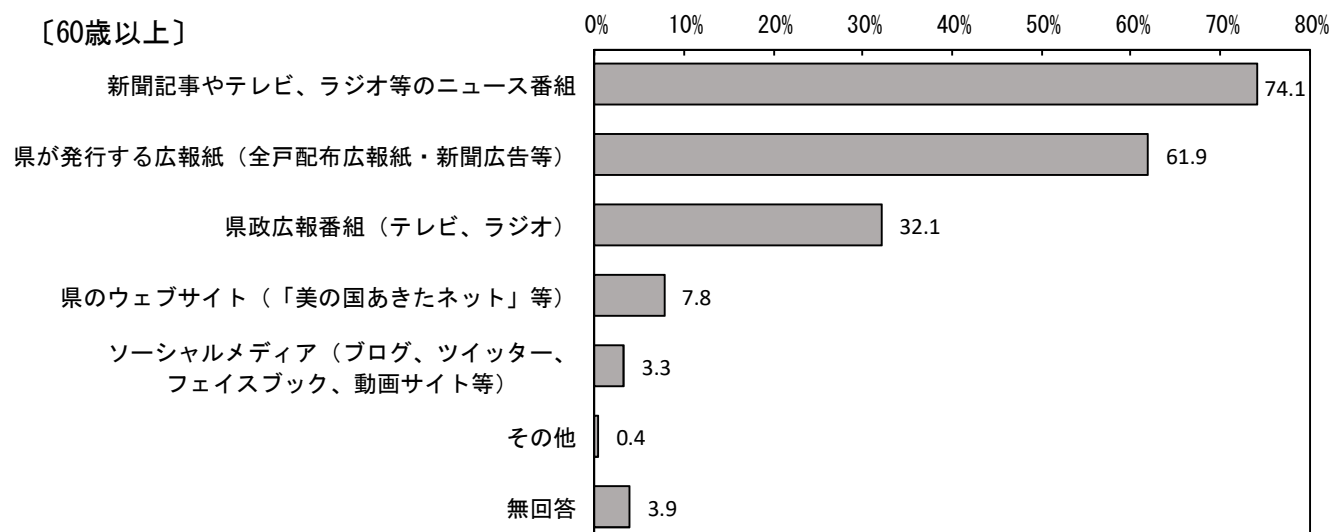
〔18～39歳〕



〔40～59歳〕



〔60歳以上〕



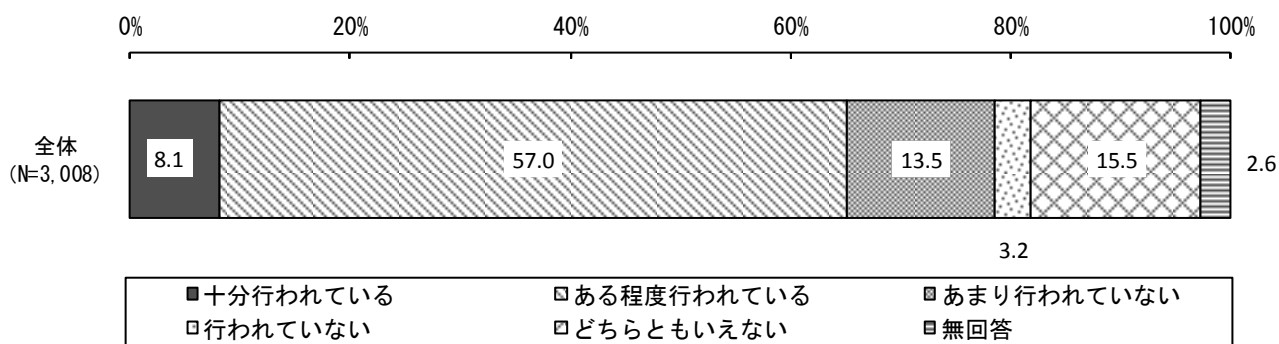
（２）広報活動の現状評価

② あなたは、広報紙やウェブサイト、テレビ、ラジオ等による広報活動は十分に行われていると思いますか（○は１つ）。

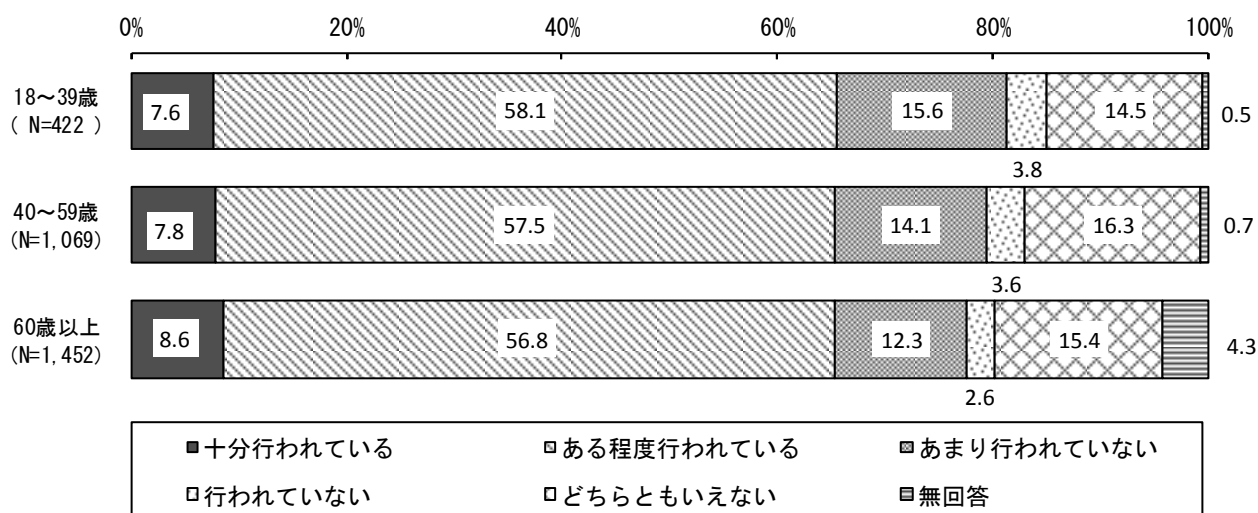
全体では、「十分行われている」と「ある程度行われている」を合わせた割合は 65.1%で、「あまり行われていない」と「行われていない」を合わせた割合 16.7%よりも高い。

年代別では、「十分行われている」と「ある程度行われている」を合わせた割合は、18～39 歳で 65.7%と最も高い。「あまり行われていない」と「行われていない」を合わせた割合も、18～39 歳で 19.4%と最も高い。

【全体】



【年代別】



2 家庭での防災活動について

(1) 家庭での災害時に備えた備蓄状況

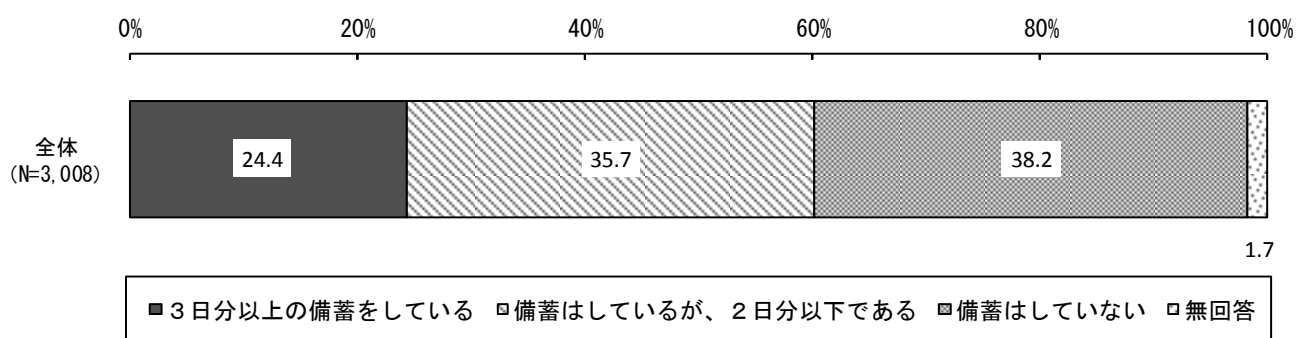
- ① あなたの家庭では、災害時の備えとして、水・食料等の備蓄（※）（家族人数×3日分）をしていますか（○は1つ）。

※備蓄には、普段から家庭で使うために購入・保管している冷蔵庫内の食料品等や、災害時にも活用できるペットボトル飲料水やカップラーメン、缶詰なども含みます。

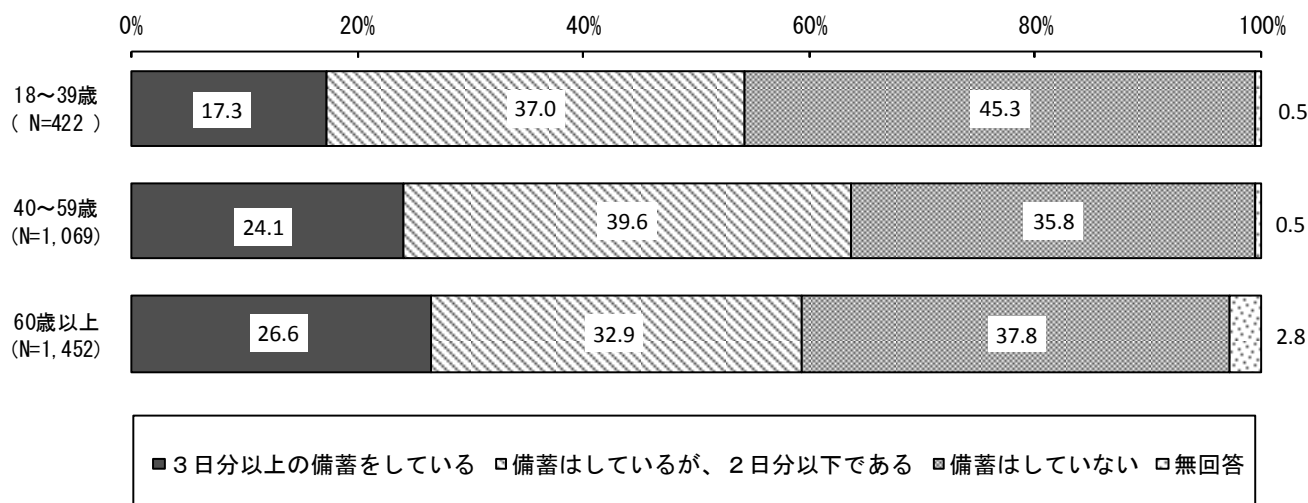
全体では、「3日分以上の備蓄をしている」と「備蓄はしているが、2日分以下である」を合わせた割合は60.1%で、「備蓄はしていない」の割合38.2%よりも高い。

年代別では、「3日分以上の備蓄をしている」と「備蓄はしているが、2日分以下である」を合わせた割合は、40～59歳で63.7%と最も高い。「備蓄はしていない」の割合は、18～39歳で45.3%と最も高い。

【全体】



【年代別】



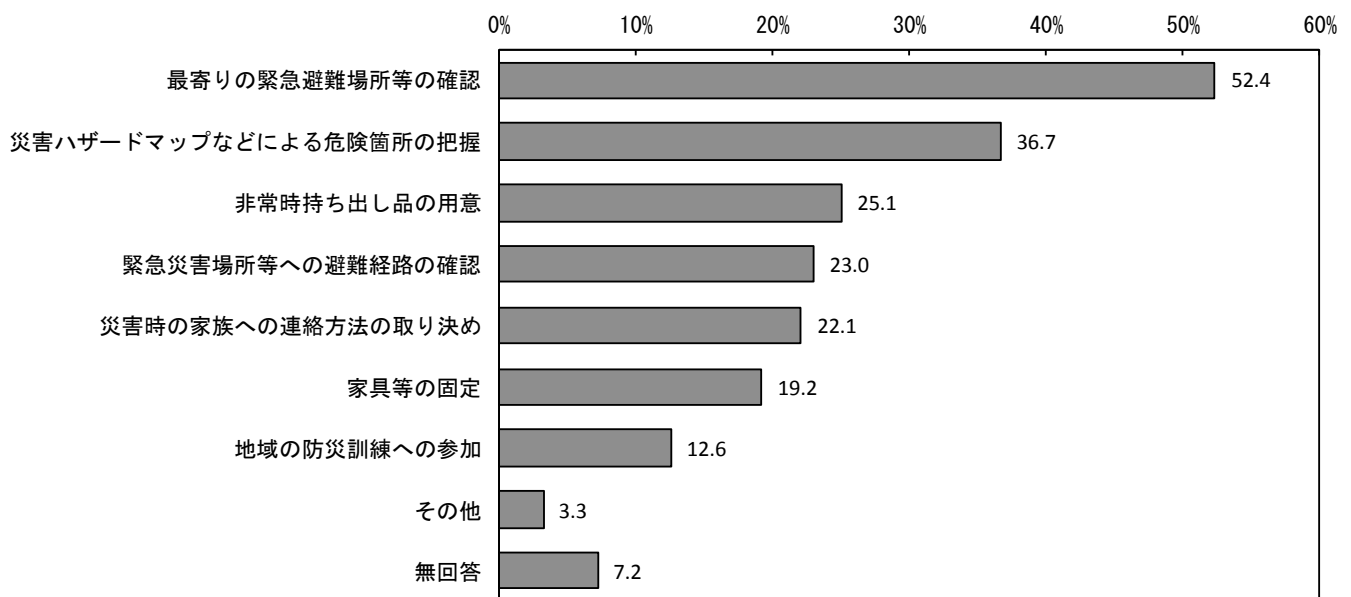
（２）災害に備えた家庭での防災活動の状況

② あなたは、災害に備えて日頃どのような防災活動を行っていますか（〇はいくつでも）。

全体では、「最寄りの緊急避難場所等の確認」の割合が 52.4%と最も高く、「災害ハザードマップなどによる危険箇所の把握」の 36.7%、「非常時持ち出し品の用意」の 25.1%、「緊急災害場所等への避難経路の確認」の 23.0%と続いている。

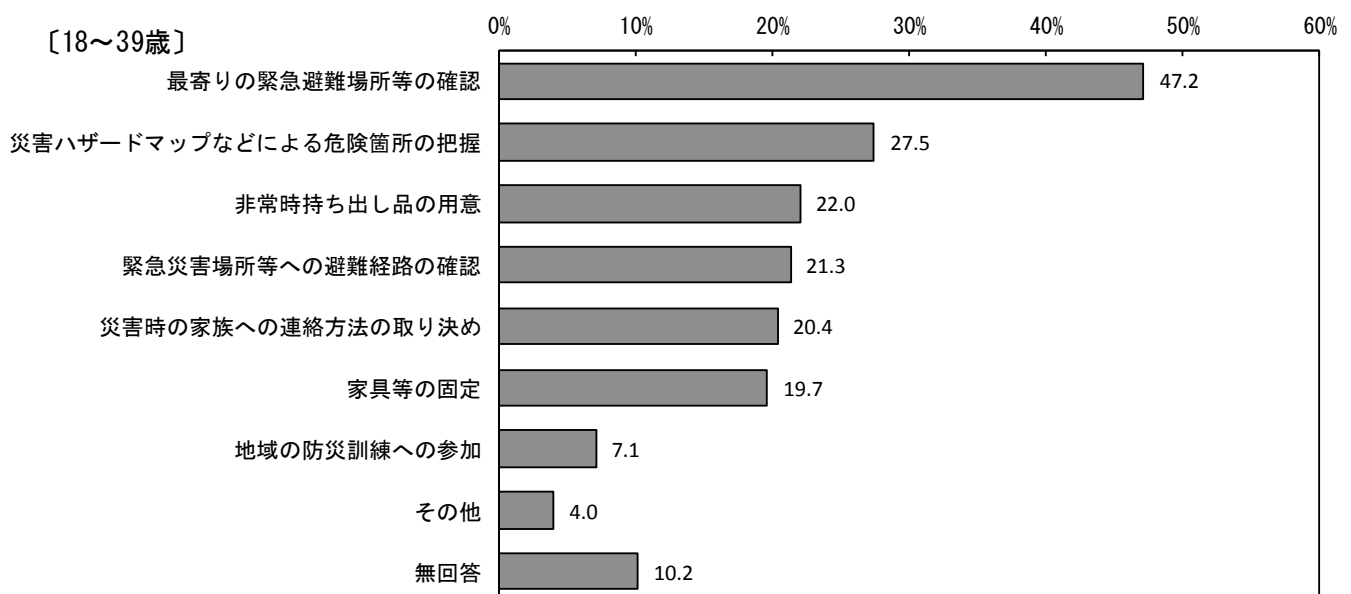
年代別では、「最寄りの緊急避難場所等の確認」の割合は、60 歳以上で 54.1%と最も高いのに対し、18～39 歳で 47.2%と最も低い。また、「災害ハザードマップなどによる危険箇所の把握」の割合は、40～59 歳で 38.4%と最も高いのに対し、18～39 歳で 27.5%と最も低い。

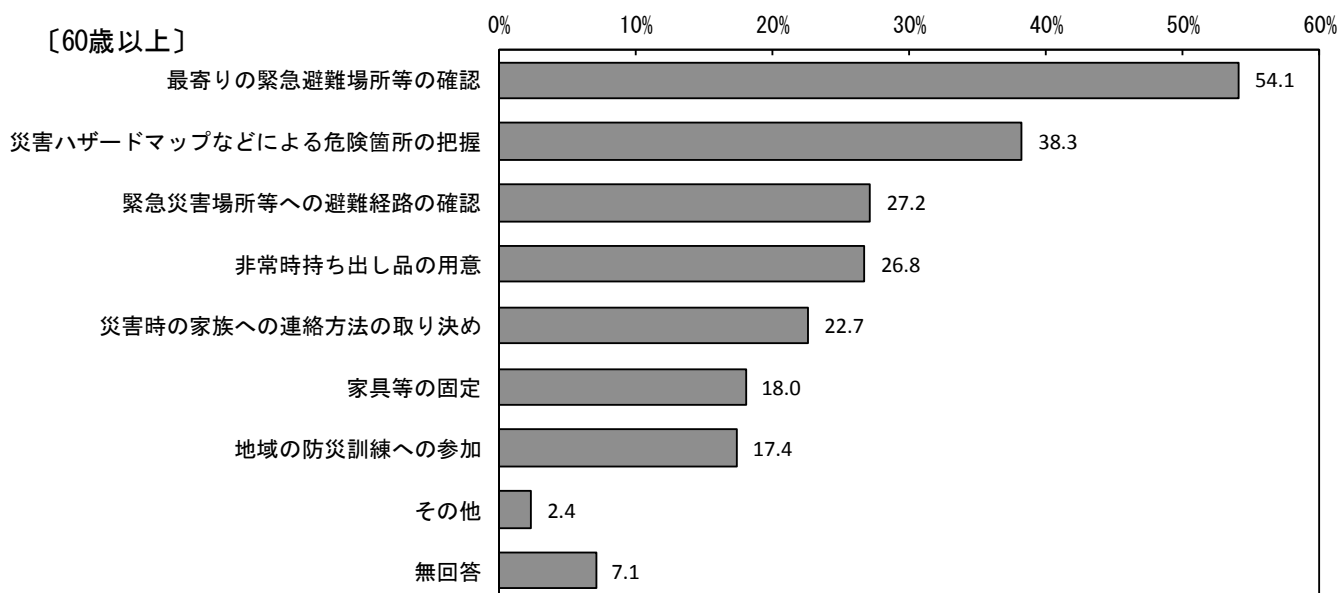
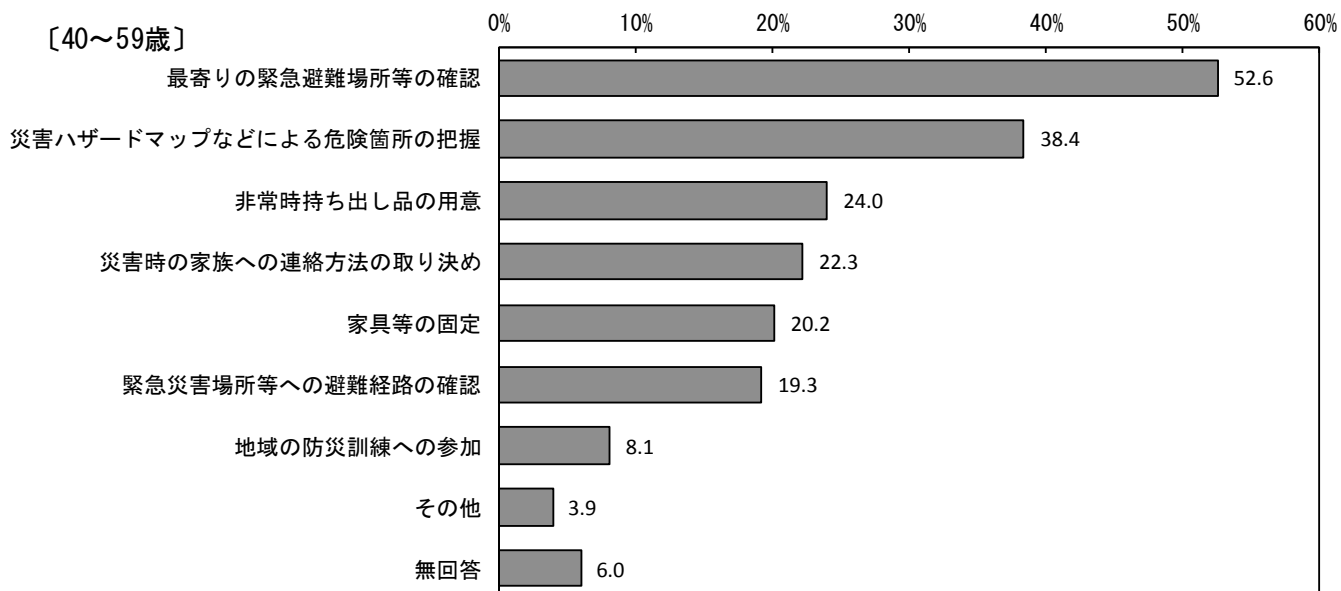
【全体】



【年代別】

〔18～39歳〕





3 読書活動について

(1) 読書への興味

① あなたは読書（※）が好きですか（○は1つ）。

※読書には、新聞及び雑誌（電子媒体の記事（注1）を含む。）のほか、子どもへの読み聞かせ、オーディオブック（注2）も含まれます。

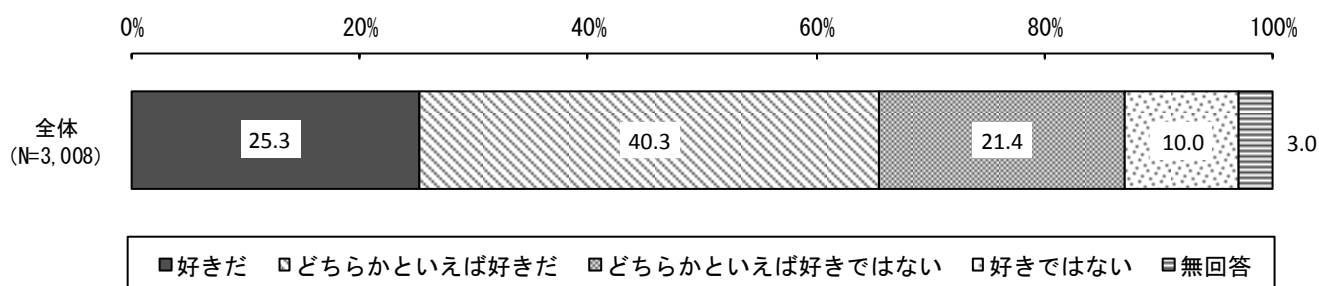
（注1）電子媒体の記事とは、新聞社や出版社等がインターネット上に掲載しているニュースや雑誌記事等のことです。

（注2）オーディオブックとは、書籍を朗読したものを録音したCDやカセット、インターネット上で提供されている音声コンテンツのことです。

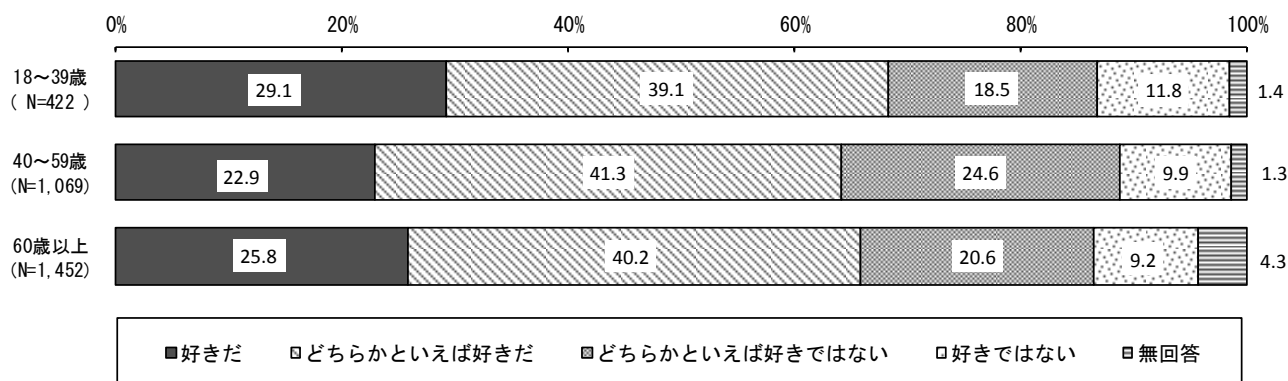
全体では、「好きだ」と「どちらかといえば好きだ」を合わせた割合（読書を好きと感じている人の割合）は65.6%で、「好きではない」と「どちらかといえば好きではない」を合わせた割合31.4%よりも高い。

年代別では、読書を好きと感じている人の割合は、18～39歳で68.2%と最も高い。「好きではない」と「どちらかといえば好きではない」を合わせた割合は、40～59歳で34.5%と最も高い。

【全体】



【年代別】



(2) 1日の平均読書時間

② あなたは1日平均（※）どれくらい読書をしていますか（○は1つ）。

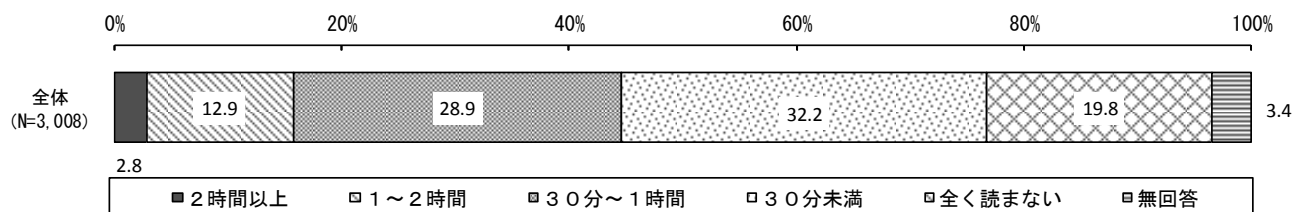
※子どもへの読み聞かせ時間も含みます。

※休日まとめ読みの場合は、1日平均に置き換えてください。

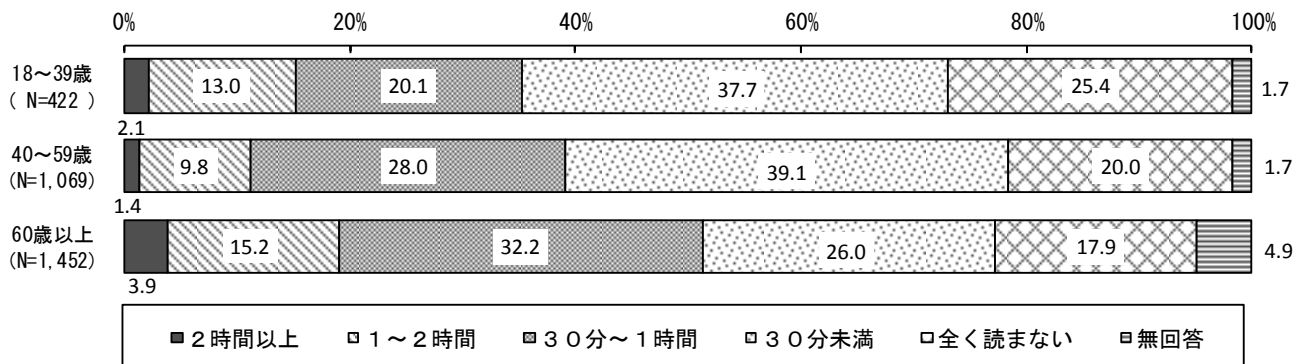
全体では、「2時間以上」、「1～2時間」及び「30分～1時間」を合わせた割合（30分以上読書をする人の割合）は44.6%となっている。また、「全く読まない」の割合は19.8%となっている。

年代別では、30分以上読書をする人の割合は、60歳以上で51.3%と最も高い。「全く読まない」の割合は、18～39歳で25.4%と最も高い。

【全体】



【年代別】



4 農業への就業について

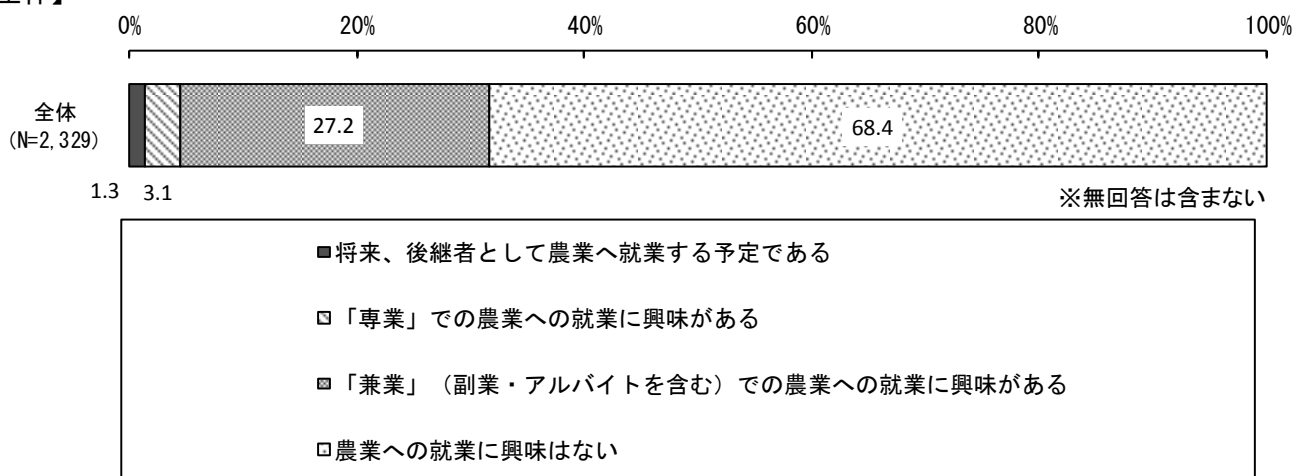
(1) 農業への就業についての興味

① 現在、農業へ就業していない方にお聞きします。あなたは、農業への就業について、どのように考えていますか（〇は1つ）。

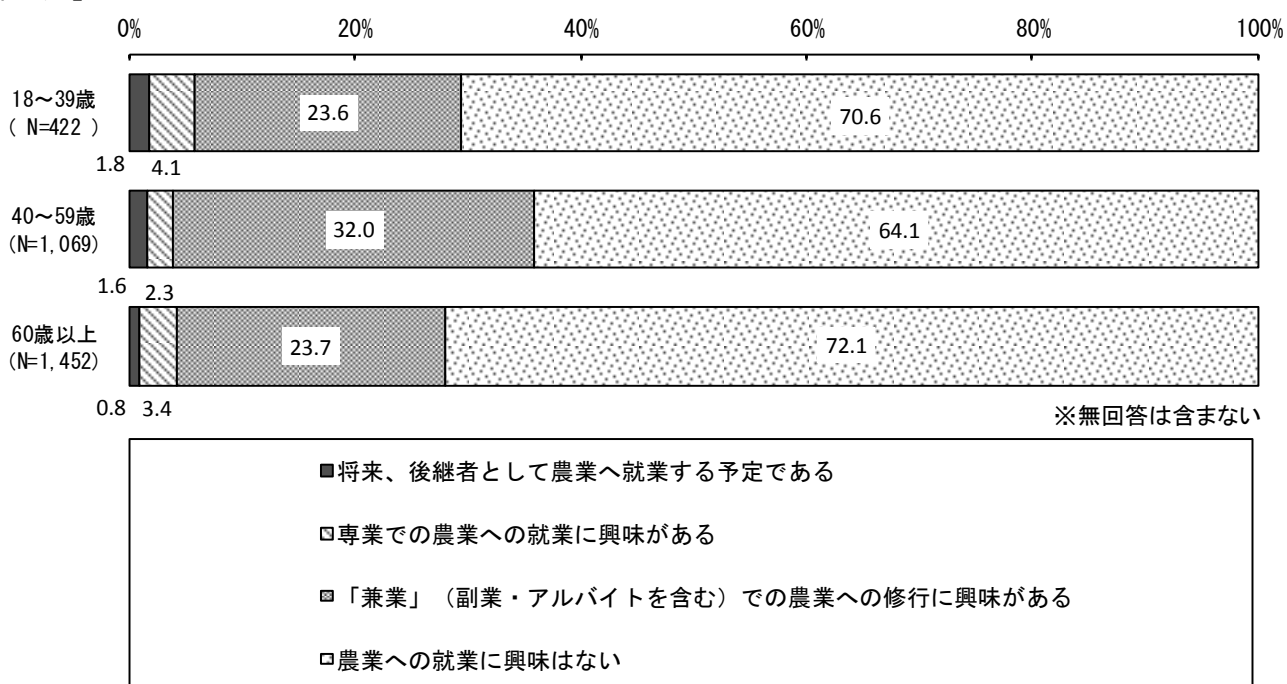
全体では、「農業への就業に興味はない」の割合が 68.4%と最も高く、「専業での農業への就業に興味がある」と「兼業(副業・アルバイトを含む)での農業への就業に興味がある」を合わせた割合 30.3%よりも高い。また、「将来、後継者として農業へ就業する予定である」の割合は1.3%となっている。

年代別では、「専業での農業への就業に興味がある」と「兼業(副業・アルバイトを含む)での農業への就業に興味がある」を合わせた割合は、40～59歳で34.3%と最も高い。「農業への就業に興味はない」の割合は、60歳以上で72.1%と最も高い。

【全体】



【年代別】



(2) 農業へ就業するとした場合、希望する勤務形態

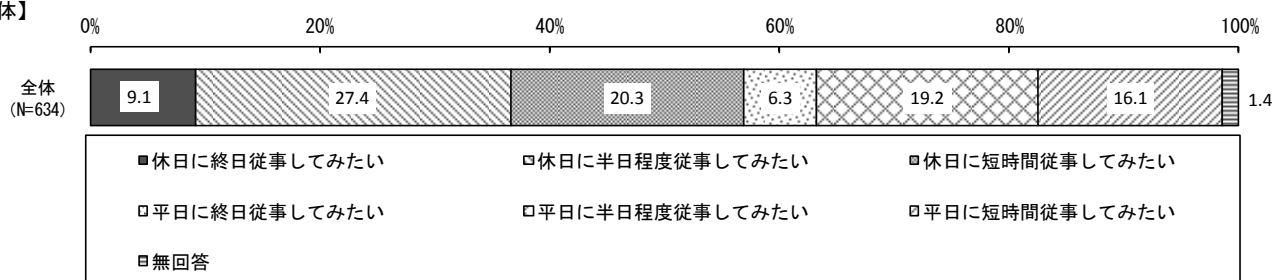
② ①で「兼業（副業・アルバイトを含む）での農業への就業に興味がある」を選んだ方にお聞きします。あなたが実際に農業へ就業するとした場合、どのような勤務形態で従事してみたいですか（〇は1つ）。

全体では、「休日に半日程度従事してみたい」の割合が 27.4%と最も高く、「休日に短時間従事してみたい」の 20.3%、「平日に半日程度従事してみたい」の 19.2%と続いている。

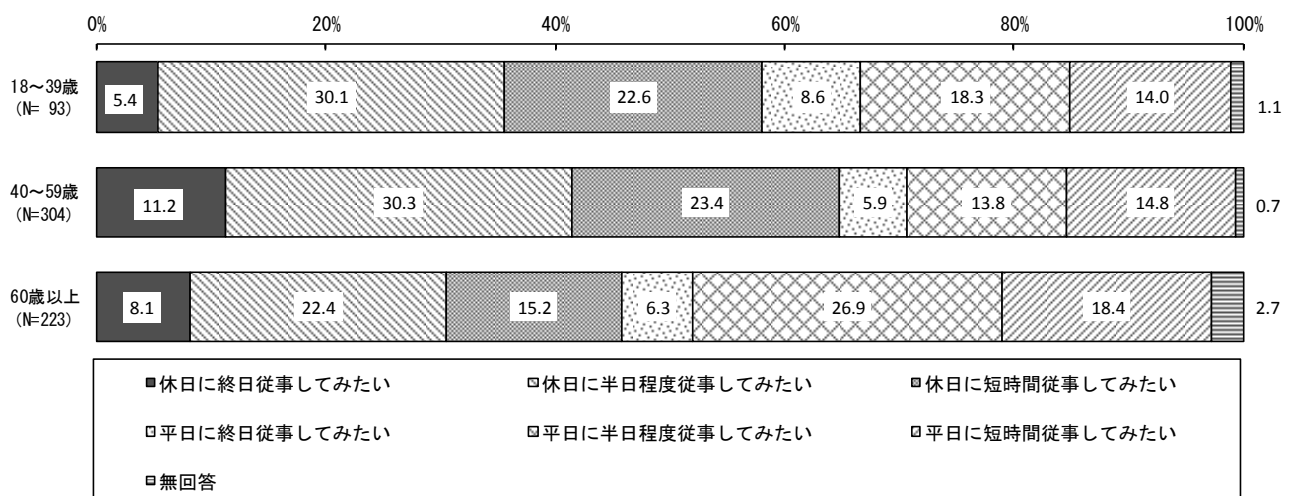
年代別では、「休日に半日程度従事してみたい」の割合は、40～59 歳で 30.3%と最も高い。「平日に半日程度従事してみたい」の割合は、60 歳以上で 26.9%と最も高い。

【全体】

【全体】



【年代別】



5 がん対策について

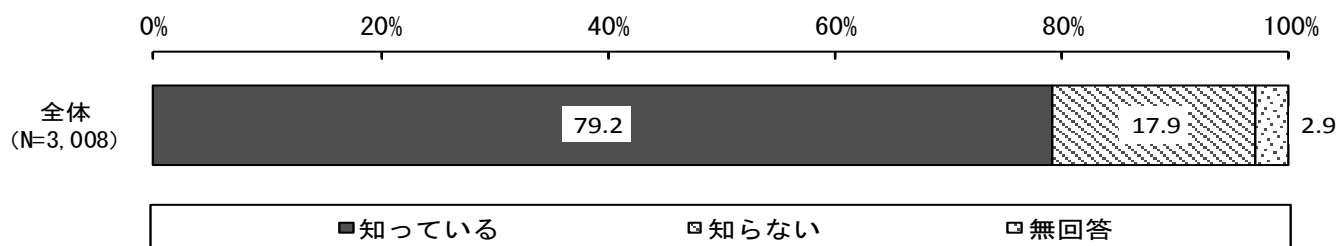
(1) 日本人のがん発症率に関する認知度

① あなたは、日本人の2人に1人はがんになることを知っていますか（どちらかに○）。

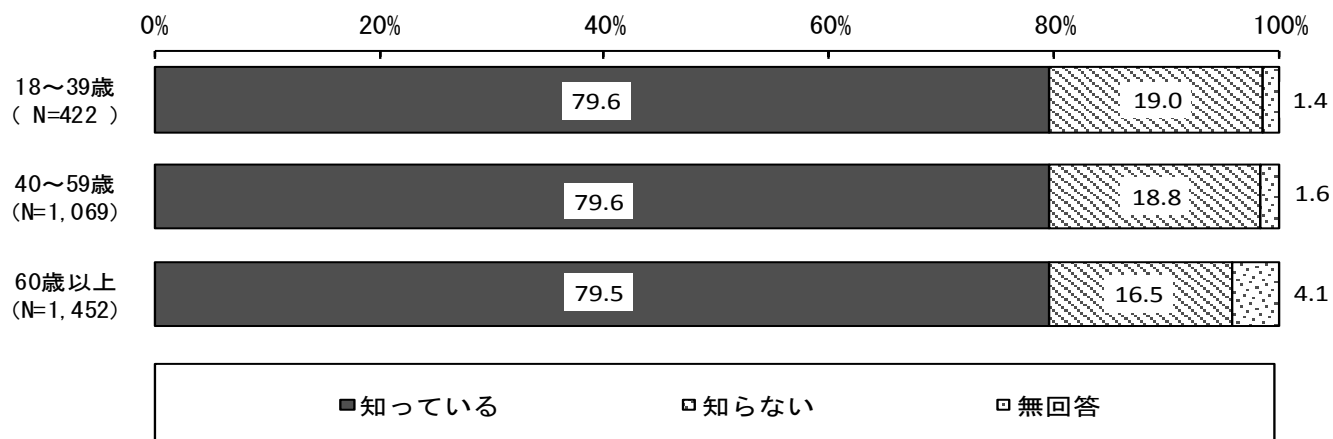
全体では、「知っている」の割合は79.2%で、「知らない」の割合は17.9%となっている。

年代別では、「知っている」の割合は、18～39歳と40～59歳で79.6%、60歳以上で79.5%とほぼ等しい。

【全体】



【年代別】



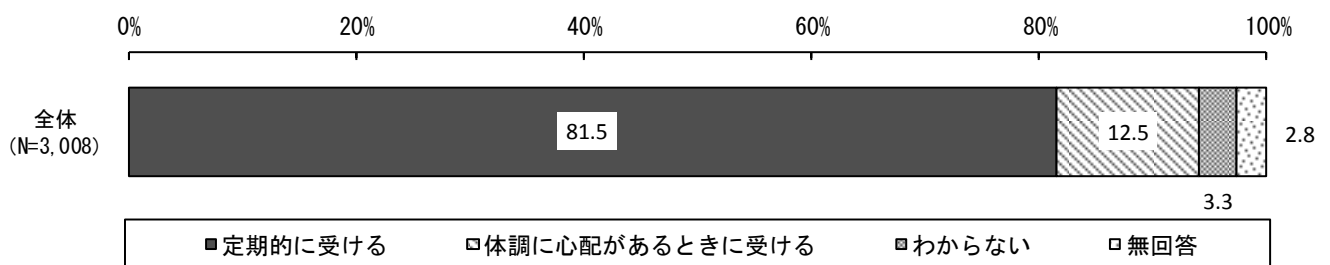
（２）がん検診の受診時期に対する考え方

② あなたは、がんを早期に発見するためにはがん検診をどのように受ければよいと思いますか
(○は1つ)。

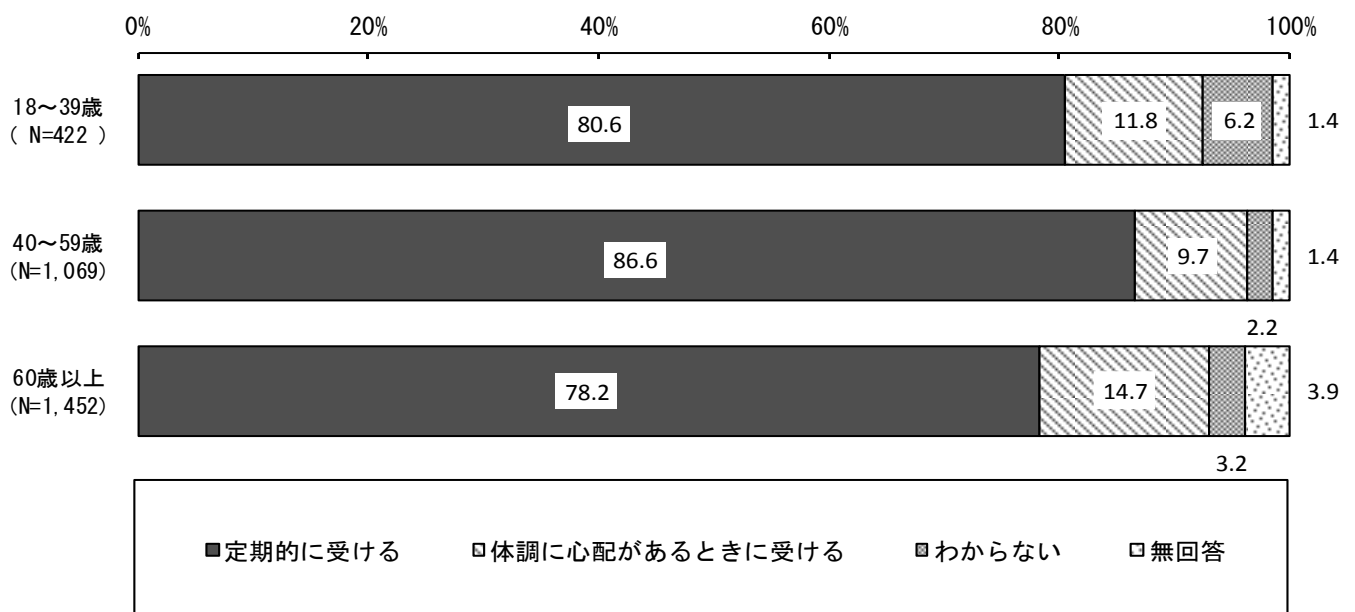
全体では、「定期的に受ける」の割合は81.5%で、「体調に心配があるときに受ける」の割合は12.5%となっている。

年代別では、「定期的に受ける」の割合は、40～59歳で86.6%と最も高い。

【全体】



【年代別】



6 社会活動・地域活動について

社会活動・地域活動への取組の頻度

- ① あなたが、ここ1年間に仕事以外の何らかの「社会活動・地域活動」(※)に取り組んだ頻度で、もっとも当てはまるものはどれですか(○は1つ)。

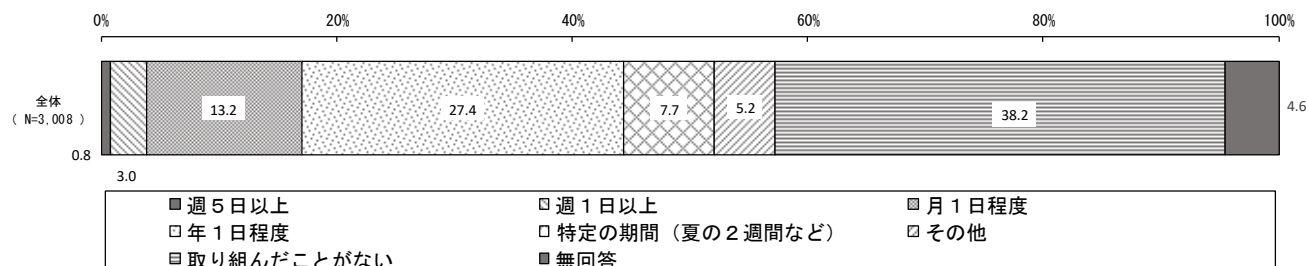
※「社会活動・地域活動」の具体例

地域の公園の花壇の手入れ、町内一斉清掃への参加、河川のごみ拾い、子育て支援、子ども会活動、まちづくりフェスティバル、祭り・伝統芸能の担い手、高齢者宅の除雪の手伝い 等

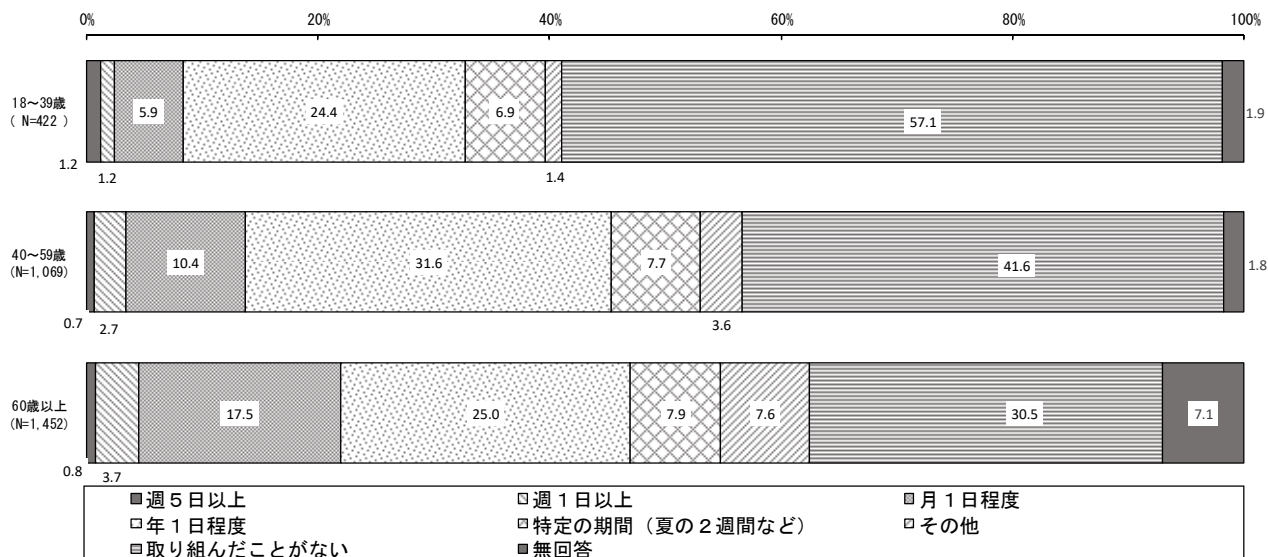
全体では、「取り組んだことがない」の割合が38.2%と最も高く、「年1日程度」の27.4%、「月1日程度」の13.2%と続いている。

年代別では、「取り組んだことがない」の割合は、18～39歳で57.1%と最も高く、60歳以上で30.5%と最も低い。

【全体】



【年代別】



7 自転車の安全で適正な利用について

自転車損害賠償責任保険への加入状況

- ① 自転車を利用している人にお聞きします。あなたは「自転車損害賠償責任保険等（※）」に加入していますか（○は1つ）。

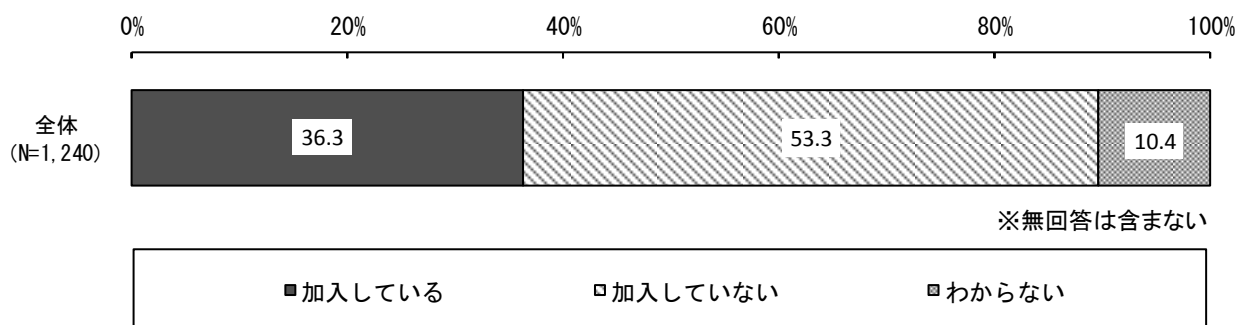
※自転車を運転中の事故により、他人にケガを負わせてしまった場合に備える保険。

※自転車保険単独のものや、自動車保険・火災保険・傷害保険の特約、共済、職場の団体保険などがあります。

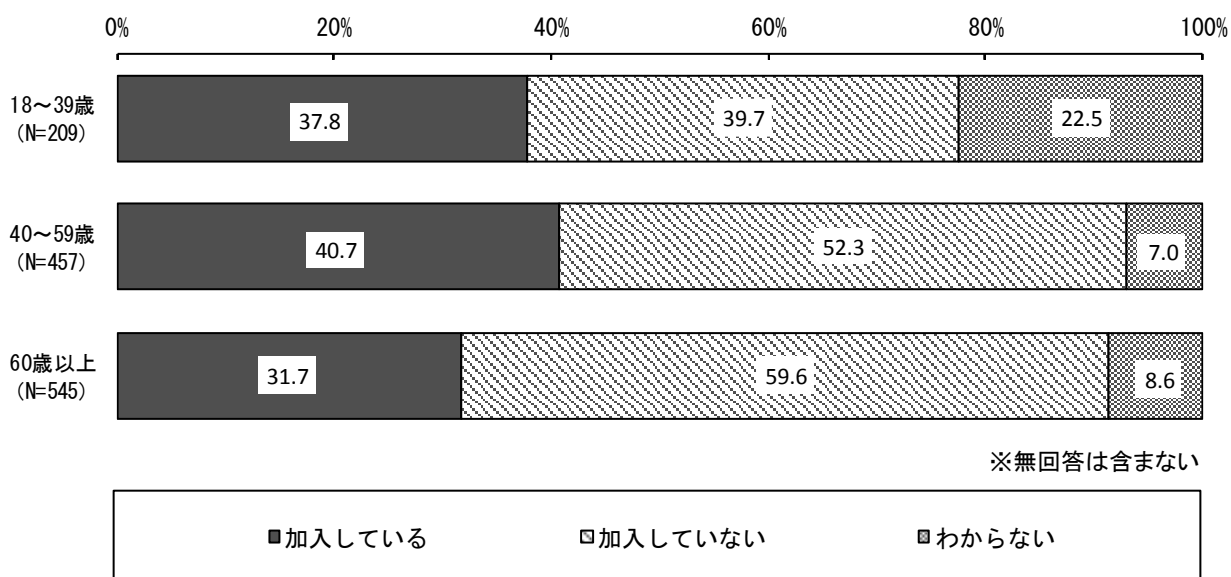
全体では、「加入している」の割合は36.3%で、「加入していない」の割合は53.3%となっている。

年代別では、「加入している」の割合は、40～59歳で40.7%と最も高い。「加入していない」の割合は、60歳以上で59.6%と最も高い。

【全体】



【年代別】



8 男女共同参画について

「男は仕事、女は家庭」の考え方

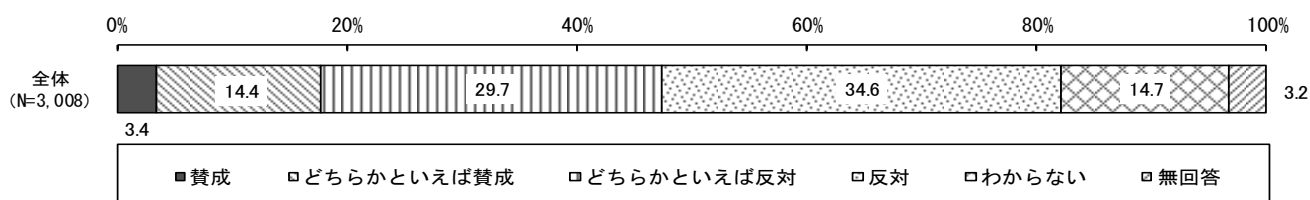
- ① 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこれについてどう思いますか
(○は1つ)。

全体では、「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた割合は 17.8%で、「反対」と「どちらかといえ
ば反対」を合わせた割合 64.3%よりも低い。

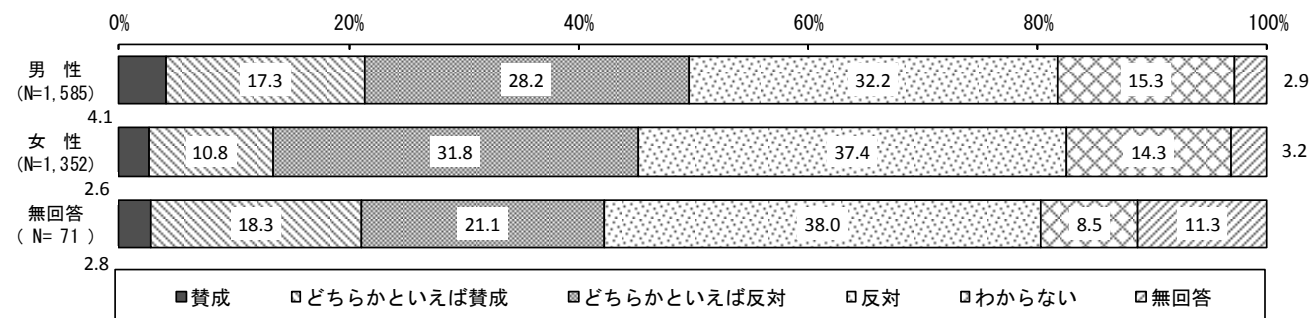
性別では、「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた割合は、男性が女性より高く、「反対」と「ど
ちらかといえば反対」を合わせた割合は、女性が男性より高い。

年代別では、「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた割合は、60歳以上で 21.6%と最も高い。「反
対」と「どちらかといえば反対」を合わせた割合は、18～39歳で 70.8%と最も高い。

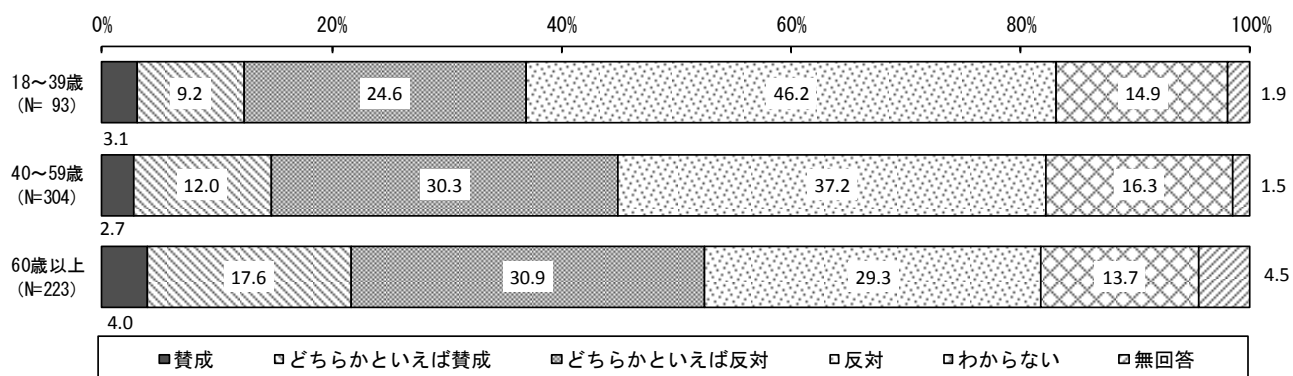
【全体】



【性別】



【年代別】



9 温暖化防止対策について

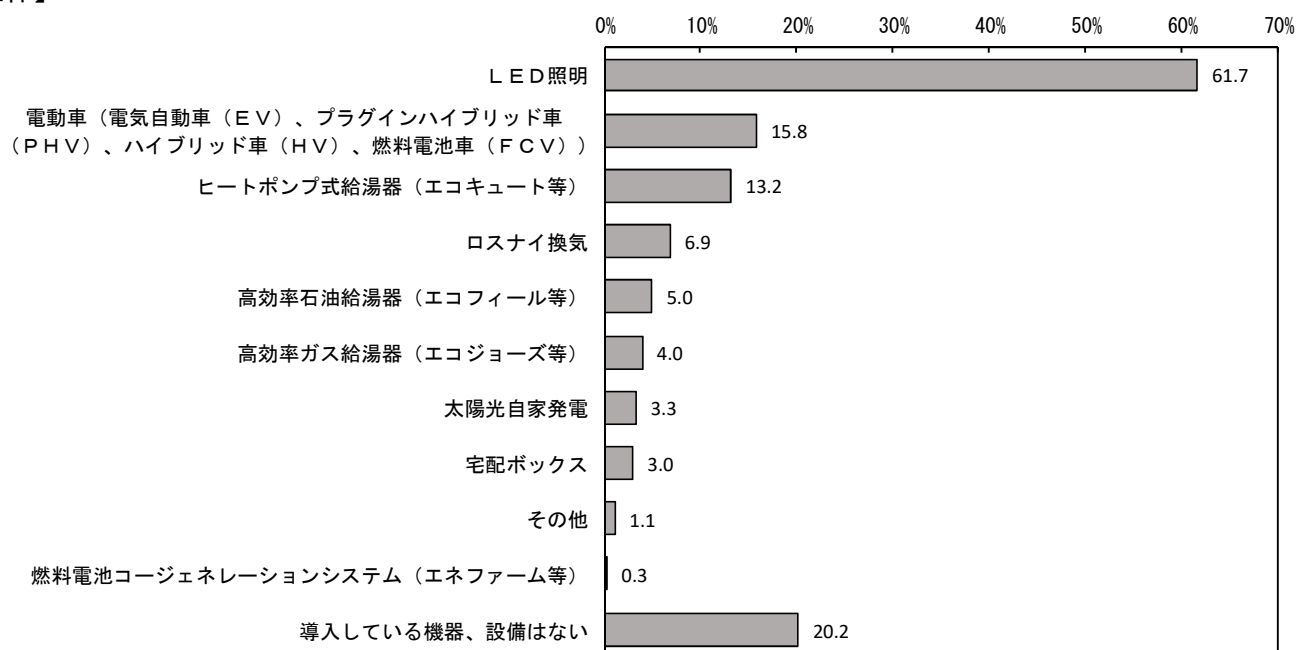
温暖化防止に貢献する機器、設備の導入状況

① 現在持ち家にお住まいの方にお聞きます。あなたが現在お住まいの住居に導入している温暖化防止に貢献する機器、設備は何ですか（〇はいくつでも）。

全体では、「LED照明」の割合が61.7%と最も高く、「電動車（電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHV）、ハイブリッド車（HV）、燃料電池車（FCV）」の15.8%、「ヒートポンプ式給湯器（エコキュート等）」の13.2%と続いている。

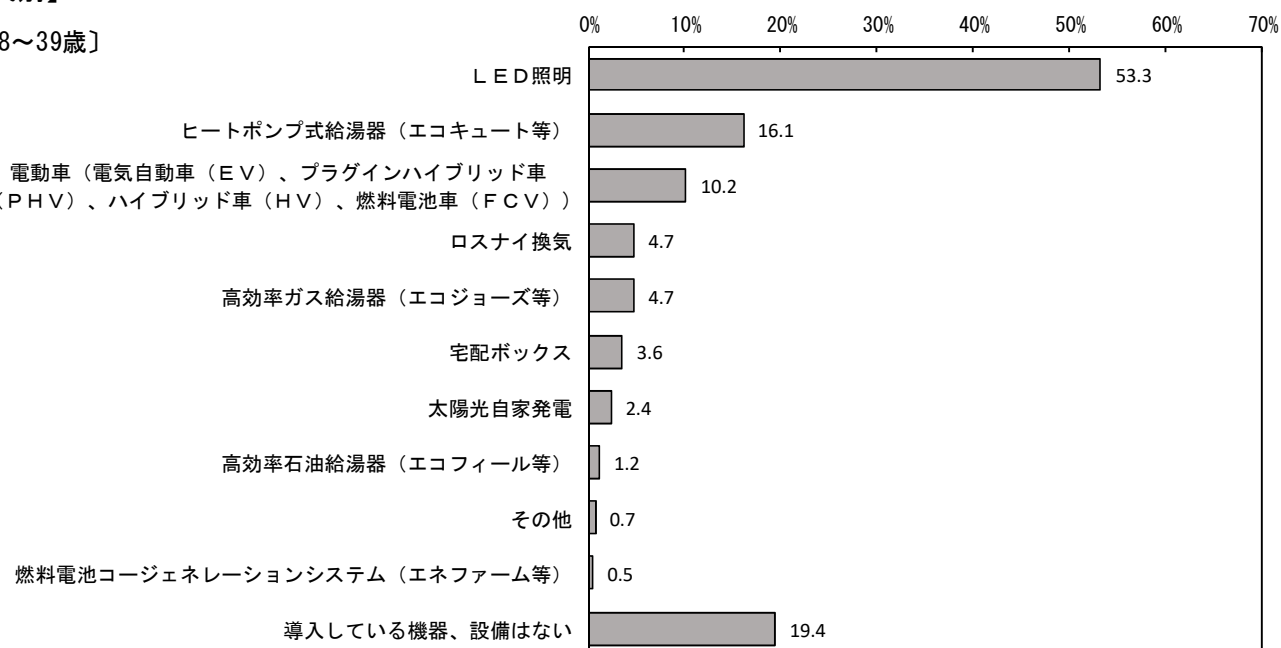
年代別では、全年代共通で「LED照明」の割合が最も高く、「導入している機器、設備はない」の割合は、60歳以上で22.1%と最も高い。

【全体】

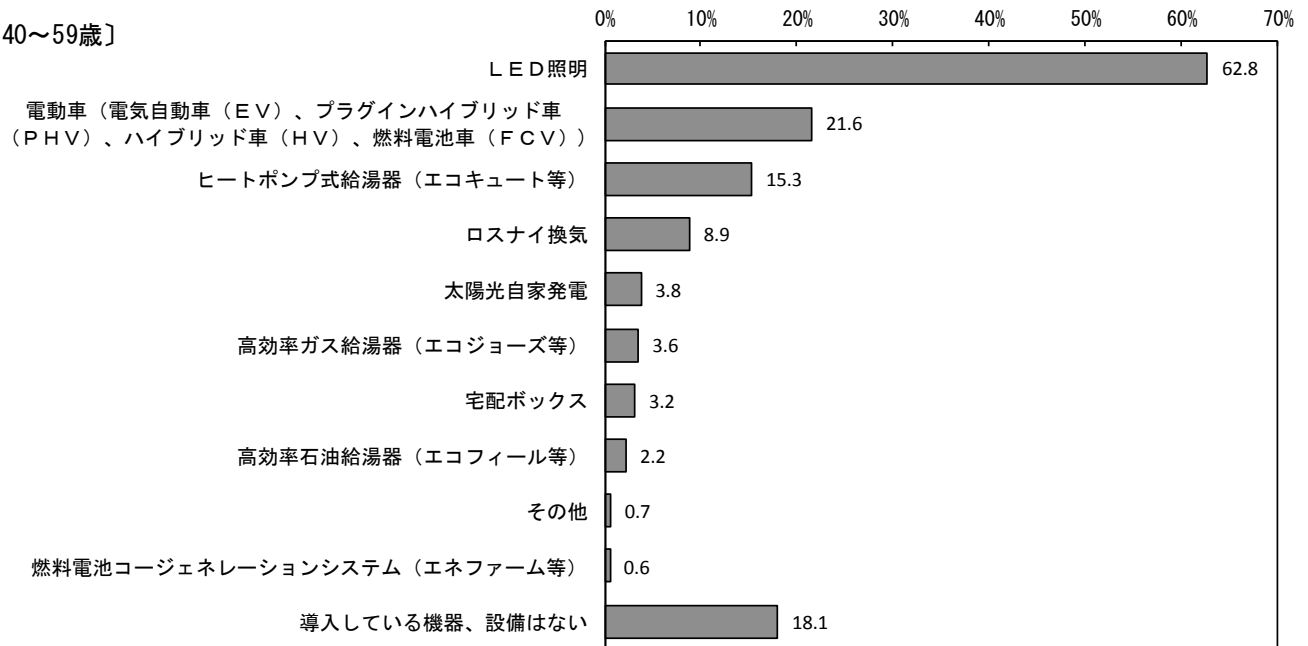


【年代別】

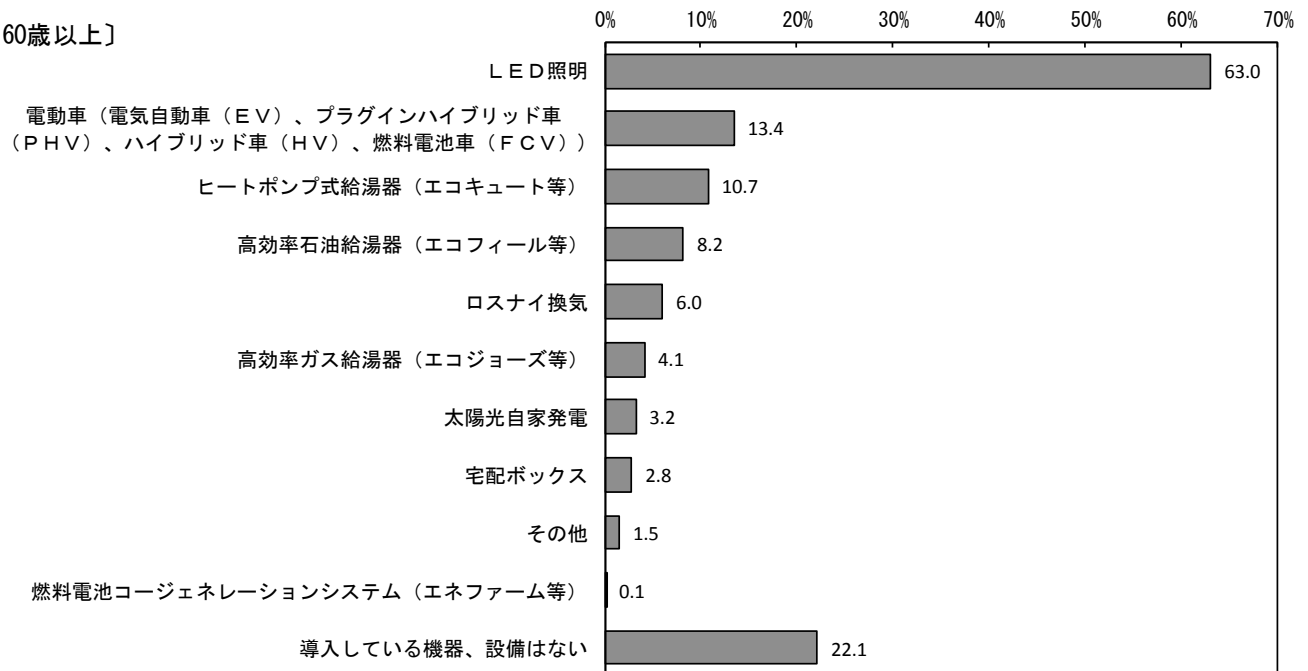
〔18～39歳〕



〔40～59歳〕



〔60歳以上〕



10 環境保全活動について

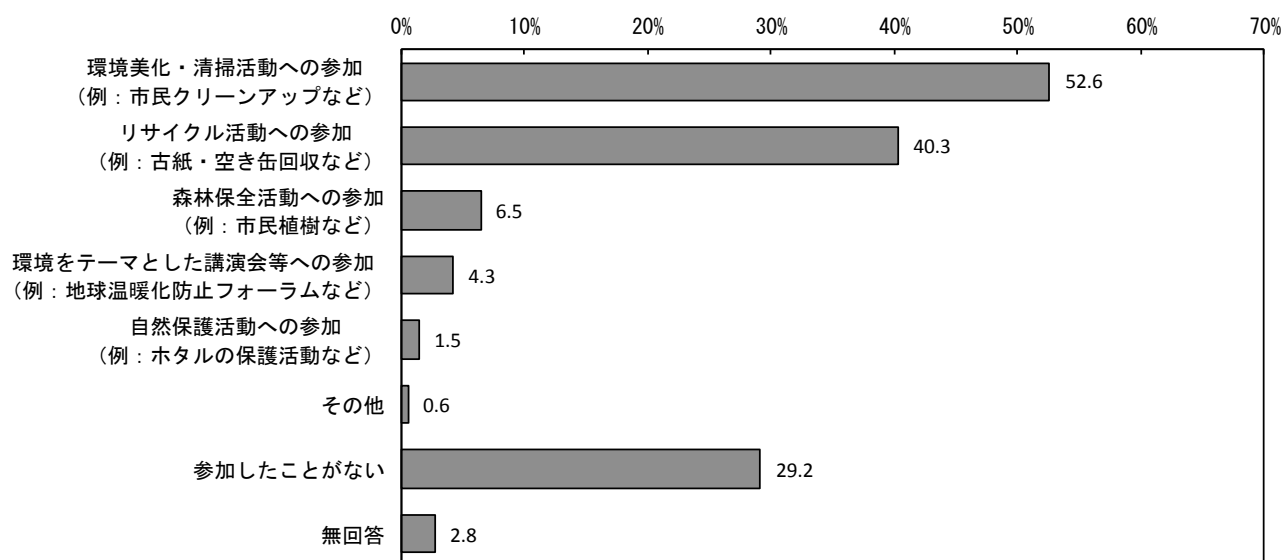
環境保全活動への参加状況

① あなたは、これまで環境保全活動等に参加したことがありますか（〇はいくつでも）。

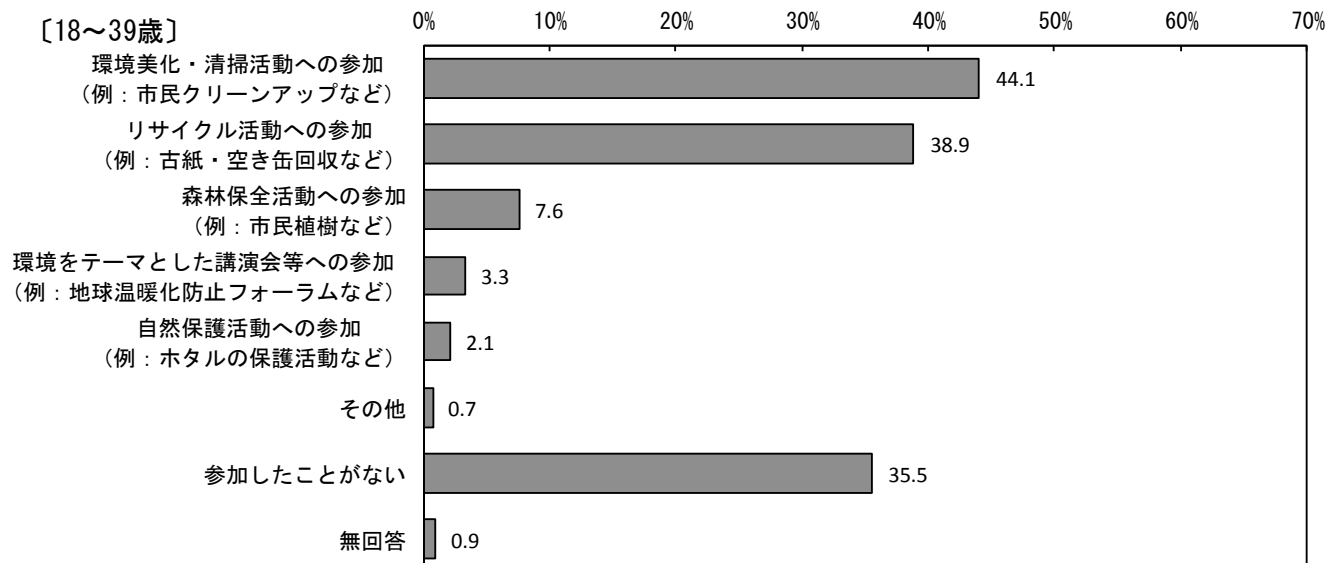
全体では、「環境美化・清掃活動への参加」の割合が 52.6%と最も高く、「リサイクル活動への参加」の 40.3%、「参加したことがない」の 29.2%、「森林保全活動への参加」の 6.5%と続いている。

年代別では、全年代共通で「環境美化・清掃活動への参加」の割合が最も高く、「リサイクル活動への参加」がそれに続いている。また、年代が低くなるにつれて、「参加したことがない」の割合が高くなっている。

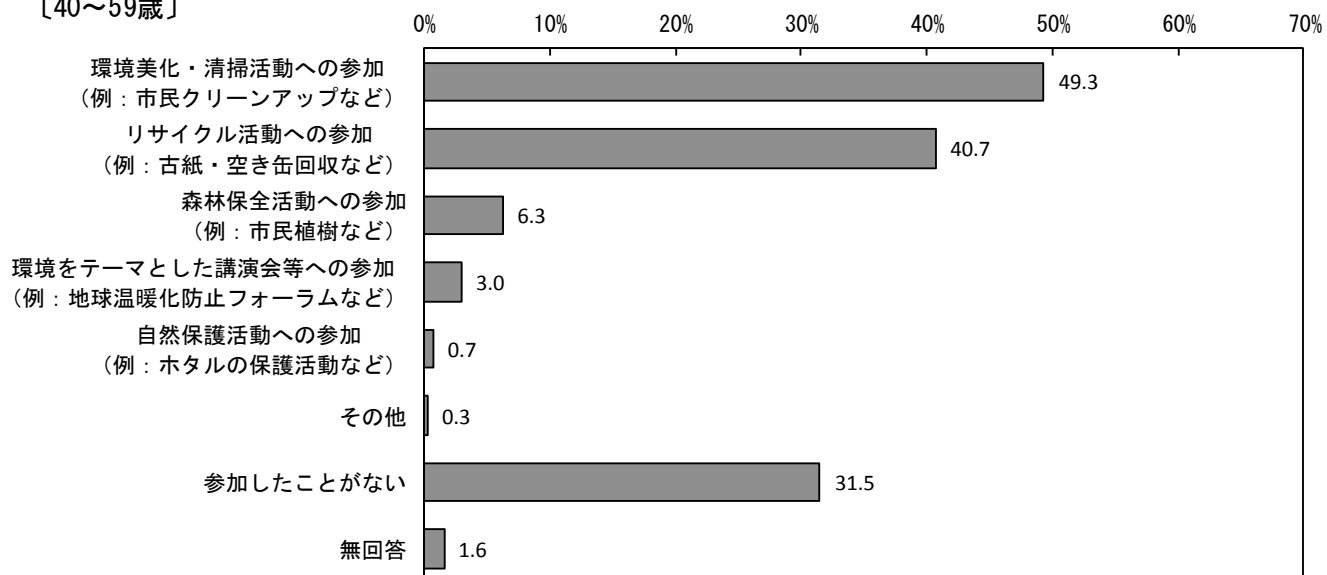
【全体】



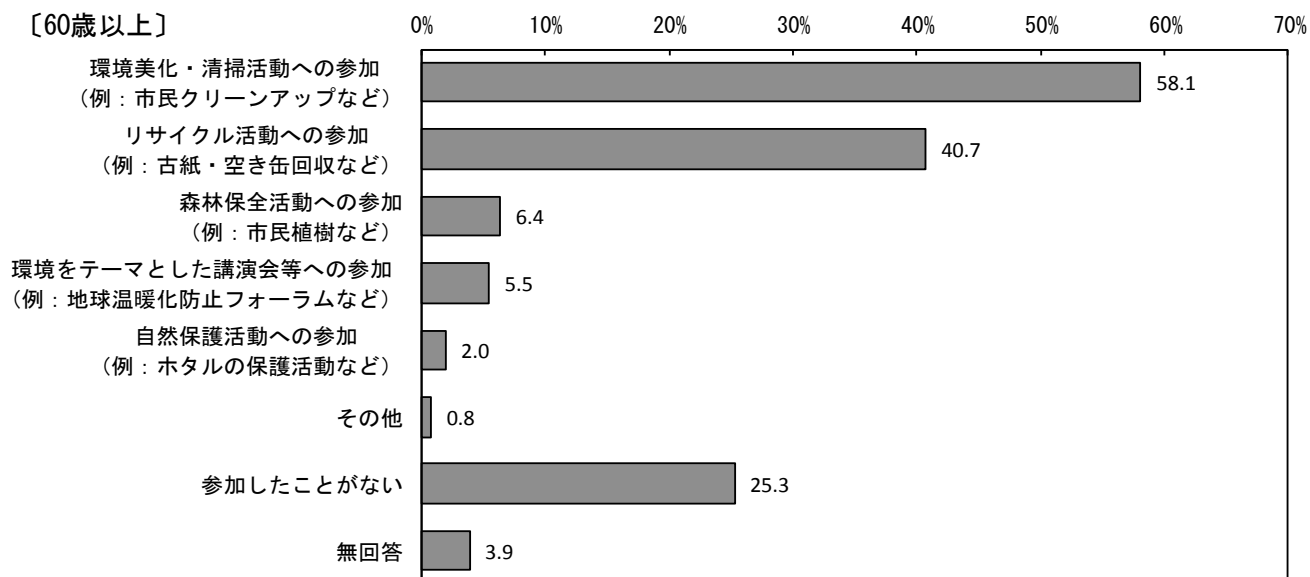
【年代別】



〔40～59歳〕



〔60歳以上〕



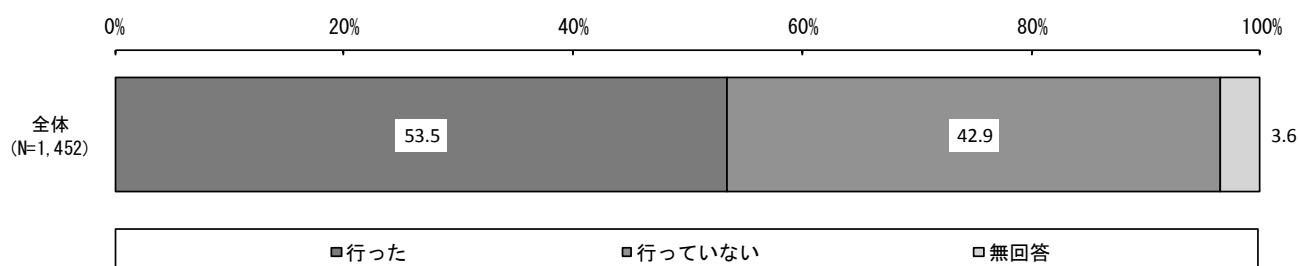
11 高齢者の社会参加について

60歳以上の方の仕事や社会活動等への参加状況（令和2年度）

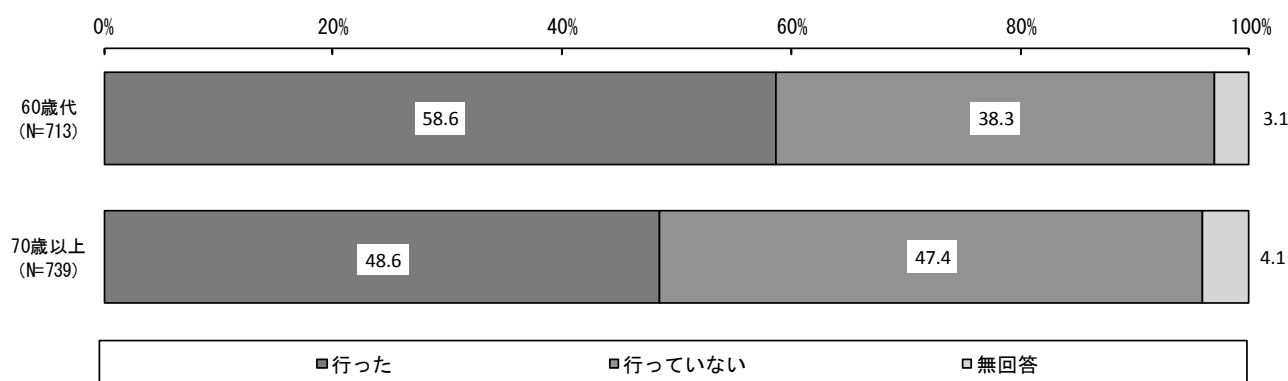
- ① 60歳以上の方にお聞きします。あなたは、令和2年度に仕事や社会活動等（趣味や健康づくり、生涯学習を含む。）を行いましたか（どちらかに○）。

全体では、「行った」の割合は53.5%で、「行っていない」の割合は42.9%となっている。
年代別では、「行った」の割合は、60歳代で58.6%と70歳以上より高くなっている。

【全体】



【年代別】



12 差別等について

(1) 差別等を感じる機会の有無

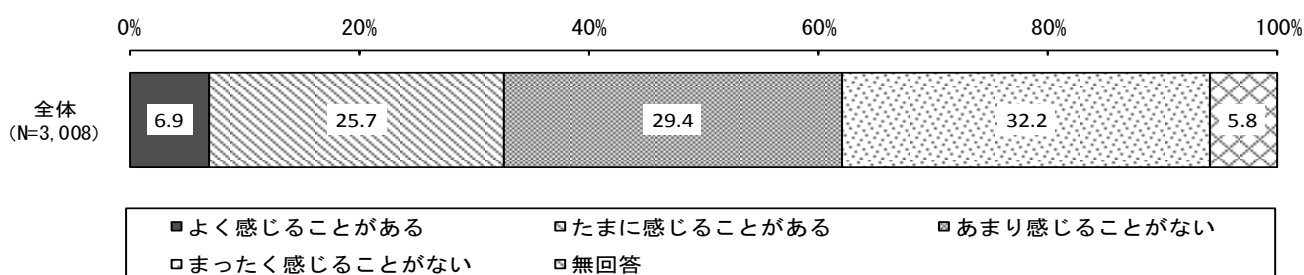
① あなたは、ご自身や身の回りで、差別等を感じることがありますか（〇は1つ）。

全体では、「まったく感じることはない」の割合が 32.2%と最も高く、「よく感じることもある」の割合は 6.9%となっている。

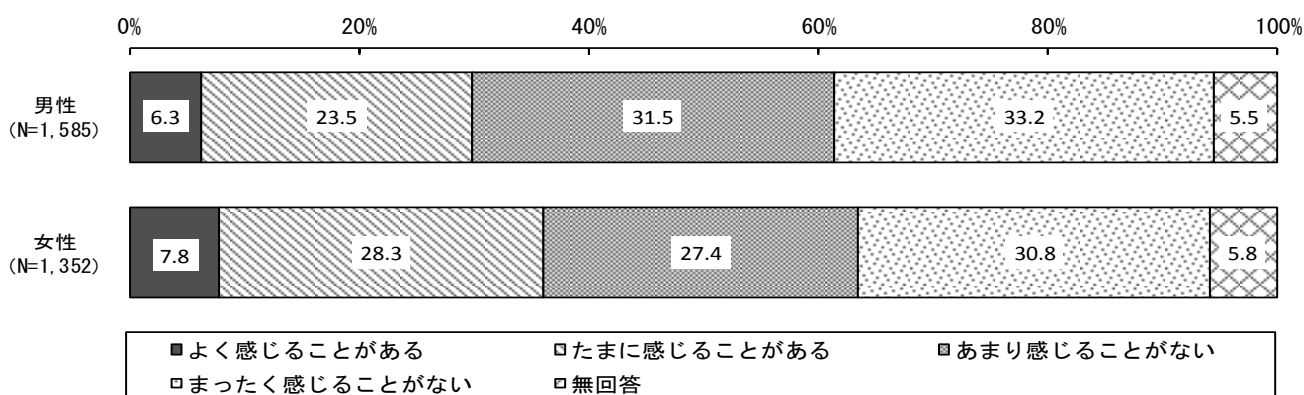
性別では、「まったく感じることはない」の割合が、男性で 33.2%、女性で 30.8%とともに最も高く、「よく感じることもある」の割合は、女性で 7.8%と男性よりも高くなっている。

年代別では、年代が低くなるにつれて、「よく感じることもある」の割合が高くなっている。

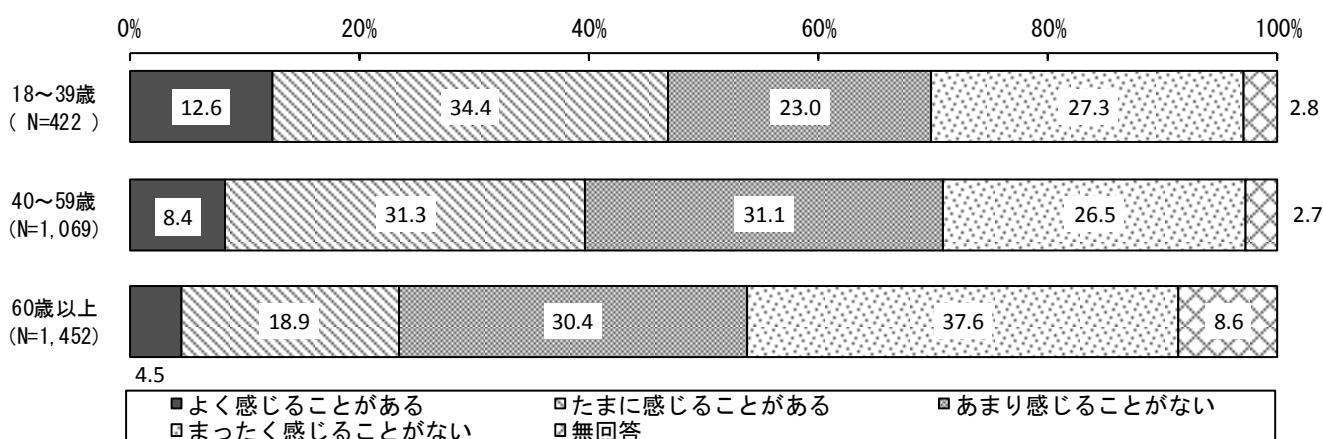
【全体】



【性別】



【年代別】



（２）感じる差別等の種類

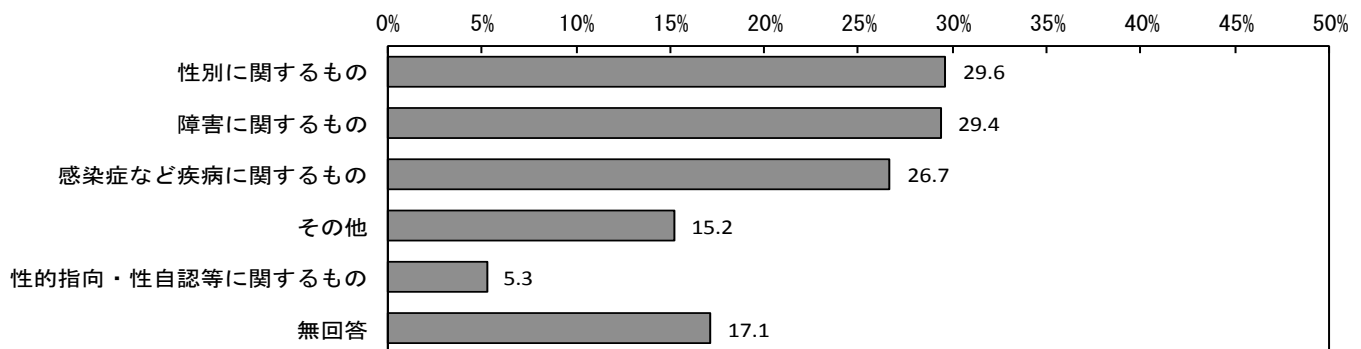
② ①で「よく感じることもある」、「たまに感じることもある」、「あまり感じることはない」を選んだ方にお聞きします。どのような差別等を感じるがありますか（〇はいくつでも）。

全体では、「性別に関するもの」の割合が29.6%と最も高く、「障害に関するもの」の29.4%、「感染症など疾病に関するもの」の26.7%と続いている。

性別では、「障害に関するもの」の割合が、男性で30.9%と最も高く、女性では、「性別に関するもの」の割合が37.9%と最も高くなっている。

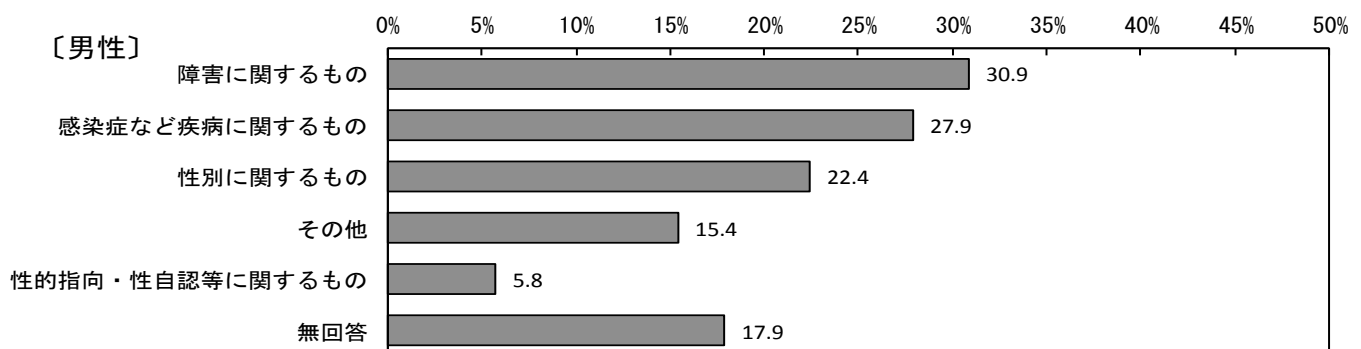
年代別では、「性別に関するもの」の割合は、18～39歳で43.7%、40～59歳で35.0%と最も高く、60歳以上では、「障害に関するもの」の割合が25.7%と最も高くなっている。

【全体】

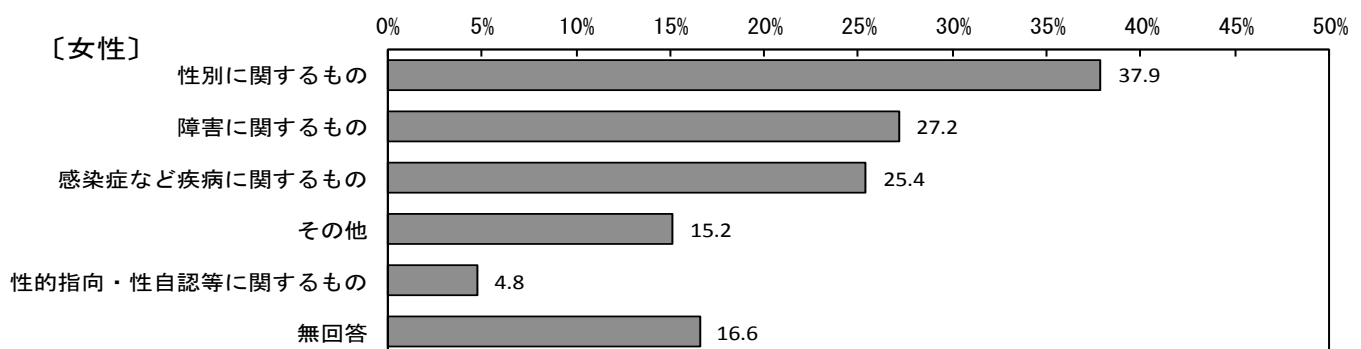


【性別】

〔男性〕



〔女性〕



【年代別】

